

令和3年度決算に係る

定期監査資料

令和4年5月

産業人材育成センター倉吉校

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	現金の取扱状況	4
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
7	財産に関する調べ	4
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
8	財産の貸付け及び使用許可調べ	7
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
9	借受不動産明細調べ	8
10	職員駐車場の管理状況調べ	8
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
11	寄附物件の受納状況調べ	8
12	備品の処分状況調べ	8
13	授業料徴収状況調べ	8
14	生徒の年度別応募者、入校者、修了者状況調べ(普通課程)	9
	(1) 施設内訓練	
	(2) 委託訓練	
15	令和3年度生徒入校状況調べ(普通課程)	10
	(1) 施設内訓練	
	(2) 委託訓練	
16	訓練修了者の就職状況調べ(普通課程)	11
	(1) 施設内訓練	
	(2) 委託訓練	
17	障がい者対象の生徒入校状況調べ(施設内訓練)	11
18	令和3年度短期課程の実施状況調べ	12
	(1) 障がい者対象訓練(施設内訓練除く)	
	(2) 離職者対象訓練(普通課程の離職者対象訓練含む)	
	(3) 在職者対象訓練	
○	意見・要望等	16

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

(令和4年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該 年度	3.4.1 現在	当該 年度	3.4.1 現在	当該 年度	3.4.1 現在	当該 年度	3.4.1 現在	
定 員	4	4	5	5	0	0	9	9	
現 員	4	4	5	5	0	0	9	9	
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨 時 的 任 用 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会 計 年 度 任 用 職 員	17	17	3	3	0	0	20	20	○事務職員 一般事務 1 向上訓練等推進員 2 委託訓練等推進員 3 巡回就職支援指導員 3 就職支援員 1 障がい者職業訓練アドバイザー 1 障がい者職業訓練指導員 2 障がい者職業訓練補助員 1 障がい者職業訓練コーディネーター 2 障がい者職業訓練コーチ 1 ○技術職員 土木システム科講師 1 ものづくり情報技術科講師 2 木造建築科講師(欠員1) 0

4 役付職員の調べ

(令和4年5月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
所 長	草 野 雅 昭	1	1	倉吉校校長兼務
副 校 長	川 口 哲 一		1	課長補佐(短期訓練担当)兼務
課長補佐	松 本 幸 治	2	1	倉吉校総務担当、出納員

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
職業訓練事業費	45,977	19,880	0	1,031	25,066
将来ビジョン	I【ひらく】地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく				
令和新时代創生戦略	SDGsゴール:08 働きがいも経済成長も				
政策項目					
<p>●普通課程(施設内訓練)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>主として、高等学校卒業以上の人を対象とし、企業人としての必要な知識・技能を1年又は2年間かけて習得することにより、地域産業に貢献できる人材の育成を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 【詳細は個別調書を参照】</p> <p>イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土木システム科は、訓練授業(現場見学等)に、関係団体を通じて在職者も参加していただいた。</li> <li>・ 木造建築科は、外部講師の学科授業と実技の授業をさらに連動させるようにカリキュラムを随時変更した。</li> <li>・ コロナ禍の中、各科の交流事業は体育館等を利用しただけ実施した。特にまつりが中止になったが、生徒間で訓練科の紹介等イベントを企画した。</li> </ul> <p>ウ 成果及び効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在職者も訓練に参加することにより、就職先の状況や訓練科のPRにもなった。</li> <li>・ 学科・実技を連携させることにより、実物を見ながら説明が出来、生徒の理解も深まった。</li> <li>・ 生徒の交流活動を維持することにより、コミュニケーション力を高めることができた。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ センター全体の周知(米子校も含んだ広報活動)</li> <li>・ 講師体制の確立と働き方改革(指導員不足の訓練科への人的補強)</li> </ul> <p>●普通課程・短期課程(離職者訓練)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>求職者及び求人ニーズに基づき、より効果的な職業訓練を実施することにより、離転職者の再就職を促し、地域産業に貢献できる人材の育成を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 【詳細は個別調書を参照】</p> <p>イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>求職者及び求人ニーズに随時対応した訓練科の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入校・就職率を向上のため、前年度の実施状況を勘案し、訓練を効果的に実施できるよう訓練実施時期、訓練コース数、訓練期間、定員の設定を見直した。</li> <li>・ 企業が求めるスキルとして重視しているコミュニケーション能力向上に資する内容を継続して各訓練科に組み込んだ。</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症予防のため、オンラインシステムを利用した面談や就職支援を実施した。</li> </ul> <p>ウ 成果及び効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企画したコースを実施し、求職者がスキルアップすることにより就職に繋がった。</li> <li>・ オンラインシステムによる面談等を実施し、コロナ禍でも安全に配慮した就職支援を行うことが出来た。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他の機関の職業訓練との調整(訓練実施時期等)を行うなど、継続した受講生の確保対策が必要である。</li> </ul>					

●短期課程(在職者訓練)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

企業等に勤めながら、業務に必要な関連知識・技能の習得を目指し、業務のスキルアップを図る。

(イ) 事業の実施状況 【詳細は個別調書を参照】

イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・ 県内公民館や図書館、商工会議所、商工会連合会、経営者協会等への資料配架、各種広報誌への訓練情報掲載依頼を行うなど、周知活動に努めた。

ウ 成果及び効果

- ・ 問い合わせ、受講率の増加が見られた。
- ・ 様々な分野での訓練を実施でき、在職者の技能向上を図ることができた。
- ・ 企業ニーズに即した訓練(オーダーメイド型)を7コース実施し、県内産業を支える企業の人材育成に資することができた。

エ 課題

- ・ 継続して訓練紹介の機会や媒体を増やすための情報収集を行い、訓練の周知強化に努める。

●短期課程(障がい者対象訓練) 施設内訓練

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

障がい者が、その適性に応じて就業できるように、施設内で基礎的な知識・技能を習得し、障がい者の職業的自立と社会的地位の向上を図る。

(イ) 事業の実施状況 【詳細は個別調書を参照】

イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・ 1~2週間程度の企業実習を複数回実施し、訓練生の課題把握に努めながら、企業とのマッチングを行うとともに、就職後の職業生活を持続させるために生活面についても指導を行った。
- ・ 前年度の修了生が継続して就労できるよう必要に応じた支援を行った。

ウ 成果及び効果

- ・ 訓練生は、訓練及び企業実習を通じて就労意識を高め、自己の課題に気付き、克服しようと努力している。
- ・ 入校生6名のうち、5名が企業に採用されることとなった(うち就職退校2名)。

エ 課題

- ・ 施設内訓練(総合実務科)の入校生が減少しているため、特別支援学校、高等学校、関連機関(公共職業安定所、就業・生活支援センター等)との連携を強化しながら、継続して訓練科のPR活動を行う必要がある。
- ・ 各訓練生の特性は様々であり、それぞれの特性に応じてきめ細かな対応を行っていく必要がある。

●短期課程(障がい者対象訓練) 委託訓練

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

障がい者が、その適性に応じて就業できるように、民間教育機関や事業主等に委託し、知識又は技能を習得し、障がい者の職業的自立と社会的地位の向上を図る。

(イ) 事業の実施状況 【詳細は個別調書を参照】

イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・ 就業支援科については、関係機関と連携してPR活動を展開した。
- ・ 訓練効果を上げるだけでなく、受講生に対し、訓練期間中から就職するための訓練であることを伝え、訓練修了後には自主的に就職活動が行えるよう促した。
- ・ 健康面も就職のために重要な要素であることを認識してもらい、日常的に体調管理に注意してもらうよう促した。

ウ 成果及び効果

- ・ 就業支援科の訓練実施に当たり、関係機関と連携を密にしたことで、委託先への就職につながった。

エ 課題

- ・ 訓練生の就職意欲をいかに維持させることができるかが求められており、就職意欲の喚起を継続して行っていくことが必要。

6 現金の取扱状況

(1) 現金取扱状況

(令和4年3月31日現在)

収入科目(節)	収入済額(円)	件数(件)	備考
職業訓練手数料	11,100	2	高等技術専門校入校料
〃	19,800	9	高等技術専門校入校選考手数料
〃	2,100	5	高等技術専門校証明書発行手数料
〃	0	0	高等技術専門校受講料
合計	33,000	16	

(2) つり銭の状況

(令和4年3月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	10,000
--------	---	----------	--------

7 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(令和4年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
行政財産	産業人材育成センター倉吉校	倉吉市福庭町2-1	15,616.10	不明	増加						15,616.10	不明	
計			15,616.10	〃							15,616.10	〃	
合計			15,616.10	〃							15,616.10	〃	

イ 建 物

(令和4年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	機関名又は 施設名等	所 在 地	前年度末		本年度異動状況						差 引		備 考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
行政財産	本 館 棟	倉吉市福庭町2-1	894.76	37,574,150	増加					S46.5.15	894.76	37,574,150	
					減少								
	実 習 棟	倉吉市福庭町2-1	1,530.85	47,126,460	増加					S46.5.15	1,530.85	47,126,460	
					減少								
	渡 廊 下 1	倉吉市福庭町2-1	48.40	745,630	増加					S46.5.15	48.40	745,630	
					減少								
	自 転 車 置 場	倉吉市福庭町2-1	53.75	342,750	増加					S46.5.15	53.75	342,750	
					減少								
	危 険 物 倉 庫	倉吉市福庭町2-1	7.10	167,370	増加					S46.5.15	7.10	167,370	
					減少								
	体 育 館	倉吉市福庭町2-1	507.50	18,575,999	増加					S48.1.12	507.50	18,575,999	
					減少								
	器 具 庫	倉吉市福庭町2-1	26.25	0	増加					S48.1.12	26.25	0	
					減少								
	渡 廊 下 2	倉吉市福庭町2-1	37.05	0	増加					S48.1.12	37.05	0	
					減少								
	別 館 1	倉吉市福庭町2-1	736.65	192,789,220	増加					H5.3.16	736.65	192,789,220	
					減少								
別 館 2	倉吉市福庭町2-1	498.18	144,146,980	増加					H4.3.30	498.18	144,146,980		
				減少									
計			4,340.49	441,468,559						4,340.49	441,468,559		
合計			4,340.49	441,468,559						4,340.49	441,468,559		

ウ 山 林

該 当 な し

エ 動 産 （船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機）

該 当 な し

オ 物 権

該 当 な し

カ 無体財産権 （特許権、著作権、商標権、実用新案権等）

該 当 な し

キ 有価証券

該 当 な し

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

該 当 な し



8 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

(令和4年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	電柱用地	倉吉市福庭町2-1	7本	R2.2.12	S46.7.1	R2.4.1~ R7.3.31	月額・年額 1,500	10,500	倉吉市駄経寺町245-6 中国電力(株)倉吉営業所	19-00276853
	技能検定用資機材置場	倉吉市福庭町2-1	15㎡	R3.3.1	H24.3.19	R3.4.1~ R4.3.31	月額・年額 免除	0	鳥取市富安2-159 鳥取県職業能力開発協会	20-00288660
	技能検定用資機材置場	倉吉市福庭町2-1	16㎡	R3.3.1	H25.7.10	R3.4.1~ R4.3.31	月額・年額 免除	0	鳥取市富安2-159 鳥取県職業能力開発協会	20-00288660
	技能検定用資機材置場	倉吉市福庭町2-1	8㎡	R3.3.1	R1.6.24	R3.4.1~ R4.3.31	月額・年額 免除	0	鳥取市富安2-159 鳥取県職業能力開発協会	20-00288660
計								10,500		
合計								10,500		

イ 建物

(令和4年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	自動販売機設置	倉吉市福庭町2-1	2.85㎡	H29.3.24	H29.3.24	H29.4.1~ R4.3.31	月額・年額 29,880	29,880	鳥取市緑ヶ丘2-667-14 (株)戸信	16-00175149
	自動販売機設置	倉吉市福庭町2-1	1.36㎡	H29.3.24	H29.3.24	H29.4.1~ R4.3.31	月額・年額 19,920	19,920	鳥取市行徳一丁目351番地2 鳥取ペプシコーラ販売(株)	16-00175149
計								49,800		
合計								49,800		

(2) 物品

該当なし

9 借受不動産明細調べ  
該当なし

10 職員駐車場の管理状況調べ

(1) 管理状況

(令和4年3月31日現在)

財産の区分	所在地	1区画の面積 (m <sup>2</sup> )	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	倉吉市福庭町2-1	12.5	2,510

(2) 減免の考え方(減免を行った場合のみ)  
該当なし

(3) 使用料の見直し

令和4年3月8日実施(令和4年4月から月額2,666円)

11 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

12 備品の処分状況調べ

(令和4年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	(保管換年月日) 取得年月日	不 用 決 定 年 月 日	処 分				備 考
			売 払 棄 却 の 別	売 払 方 法 ・ 棄 却 理 由	処 分 年 月 日	売 払 額 ・ 処 分 費 用	
スライド映写機他	H2.3.30他	R3.8.19	棄却	使用不可	R3.11.25	円 0	
合 計						0	

13 授業料徴収状況調べ

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

調定月	調定額	納入期限内		納期限後 の収入額 B	収入済 合 計 A+B	減免の状況		備 考
		収入額 A	収入率 (%)			全免 (人)	半免 (人)	
4	1,399,650	1,399,650	100.0	0	1,399,650	1	6	
10	1,116,000	1,116,000	100.0	0	1,116,000	1	6	
合計	2,515,650	2,515,650	100.0	0	2,515,650			

14 生徒の年度別応募者、入校者、修了者状況調べ(普通課程)

(令和4年3月31日現在)

(1) 施設内訓練

(単位:人)

年度区分 訓練科名		定員	令和3年度			令和2年度			令和元年度			備考
			応募者	入校者	修了者	応募者	入校者	修了者	応募者	入校者	修了者	
一 年 生	ものづくり情報技術科	20	7	7		9	7		10	9		
	土木システム科	10	10	10	10	4	4	4	5	4	4	
	木造建築科	10	8	5	3	5	4	4	10	6	5	
	一年課程合計	40	25	22	13	18	15	8	25	19	9	
区分 訓練科名		定員		進級者	修了者		進級者	修了者		進級者	修了者	備考
二 年 生	ものづくり情報技術科	20		7	5		7	7		4	4	
	二年課程合計	20		7	5		7	7		4	4	
一・二年課程合計		60	25	29	18	18	22	15	25	23	13	

(2) 委託訓練

(単位:人)

年度区分 訓練科名		定員	令和3年度			令和2年度			令和元年度			備考
			応募者	入校者	修了者	応募者	入校者	修了者	応募者	入校者	修了者	
一 年 生	介護福祉士養成科	12	9	9	—	13	12	—	7	6	—	
	栄養士養成科	5	6	5	—	5	4	—	8	5	—	
	保育士養成科	10	10	8	—	6	4	—	13	6	—	
	一年課程合計	27	25	22	—	24	20	—	28	17	—	
区分 訓練科名		定員		進級者	修了者		進級者	修了者		進級者	修了者	備考
二 年 生	介護福祉士養成科	20		9	9		6	6		9	8	
	栄養士養成科	5		3	3		5	5		3	3	
	保育士養成科	10		4	4		6	6		2	2	
	二年課程合計	35		16	16		17	17		14	13	
一・二年課程合計		62	25	38	16	24	37	17	28	31	13	

## 15 令和3年度生徒入校状況調べ（普通課程）

（令和4年3月31日現在）

## （1）施設内訓練

（単位：人）

訓練科名	区分	定員	応募者	入校者 進級者	入校者の内訳		中退者	修了者	進級者	担当 指導 員数	備 考
					高校新卒	その他					
一 年 生	ものづくり情報技 術科	20	7	7	3	4	3	—	4	2	非常勤1
	土木システム科	10	10	10	9	1	0	10		2	非常勤1
	木造建築科	10	8	5	3	2	2	3		1	非常勤0
	一年課程合計	40	25	22	15	7	5	13	4	5	
二 年 生	ものづくり情報技 術科	20		7		7	2	5		2	非常勤1
	二年課程合計	20		7		7	2	5		2	
一・二年課程合計		60	25	29	15	14	7	18	4	7	

## （2）委託訓練

（単位：人）

訓練科名	区分	定員	応募者	入校者 進級者	入校者の内訳		中退者	修了者	進級者	備 考
					高校新卒	その他				
一 年 生	介護福祉士養成科	12	9	9		9	0	—	9	
	栄養士養成科	5	6	5		5	1	—	4	
	保育士養成科	10	10	8		8	4	—	4	
	一年課程合計	27	25	22		22	5	0	17	
二 年 生	介護福祉士養成科	20		9		9	0	9		
	栄養士養成科	5		3		3	0	3		
	保育士養成科	10		4		4	0	4		
	二年課程合計	35		16		16	0	16		
一・二年課程合計		62	25	38		38	5	16	17	

## 16 訓練修了者の就職状況調べ(普通課程)

(令和4年3月31日現在)

## (1) 施設内訓練

(単位:人)

訓練科名	区分	修了者	就職					未就職	備考
			関連	非関連	自営	県内外の別			
						県内	県外		
ものづくり情報技術科	令和3年度	5	3	1	0	4	0	1	
	令和2年度	7	7	0	0	7	0	0	
	令和元年度	4	3	0	0	3	0	1	
土木システム科	令和3年度	10	10	0	0	10	0	0	
	令和2年度	4	4	0	0	4	0	0	
	令和元年度	4	3	0	0	3	0	1	
木造建築科	令和3年度	3	3	0	0	3	0	0	
	令和2年度	4	4	0	0	4	0	0	
	令和元年度	5	5	0	0	5	0	0	
合計	令和3年度	18	16	1	0	0	0	1	
	令和2年度	15	15	0	0	15	0	0	
	令和元年度	13	11	0	0	11	0	2	

## (2) 委託訓練

(単位:人)

訓練科名	区分	修了者	就職					未就職	備考
			関連	非関連	自営	県内外の別			
						県内	県外		
介護福祉士養成科	令和3年度	9	9	0	0	9	0	0	
	令和2年度	6	5	0	0	5	0	1	
	令和元年度	8	8	0	0	8	0	0	
栄養士養成科	令和3年度	3	3	0	0	3	0	0	
	令和2年度	5	5	0	0	5	0	0	
	令和元年度	3	2	0	0	2	0	1	
保育士養成科	令和3年度	4	4	0	0	4	0	0	
	令和2年度	6	6	0	0	6	0	0	
	令和元年度	2	2	0	0	2	0	0	
合計	令和3年度	16	16	0	0	16	0	0	
	令和2年度	17	16	0	0	16	0	1	
	令和元年度	13	12	0	0	12	0	1	

## 17 障がい者対象の生徒入校状況調べ(施設内訓練)

(令和4年3月31日現在)

## (1) 生徒の年度別応募者、入校者、修了者状況

(単位:人)

訓練科名	年度区分	定員	令和3年度			令和2年度			令和元年度			備考
			応募者	入校者	修了者	応募者	入校者	修了者	応募者	入校者	修了者	
総合実務科 (1年コース)		12	7	6	3	9	6	3	8	5	4	
合計		12	7	6	3	9	6	3	8	5	4	

## (2)生徒入校状況

(単位:人)

訓練科名	区分	定員	応募者	入校者	入校者の内訳		中退者	修了者	進級者	担当指導員数	備考
					高校新卒	その他					
総合実務科 (1年コース)		12	7	6	3	3	3	3		—	非常勤4
合計		12	7	6	3	3	3	3		0	

## (3)訓練修了者の就職状況

(単位:人)

訓練科名	区分	修了者	就職					未就職	備考
			関連	非関連	自営	県内外の別			
						県内	県外		
総合実務科 (1年コース)	令和3年度	3	3	0	0	3	0	0	
	令和2年度	3	3	0	0	2	1	0	
	令和元年度	4	4	0	0	4	0	0	
合計	令和3年度	3	3	0	0	0	0	0	
	令和2年度	3	3	0	0	2	1	0	
	令和元年度	4	4	0	0	4	0	0	

## (4)訓練実施状況

(単位:人)

訓練科名	区分	期間	定員	応募者	入校者	修了者	就職者 (%)	関連就職者 (%)
総合実務科 (1年コース)		R3.4.8 ~ R4.3.18	12	7	6	3	3 (100.0)	3 (100.0)
合計			12	7	6	3	3 (100.0)	3 (100.0)

## 18 令和3年度短期課程の実施状況調べ

## (1)障がい者対象訓練

(単位:人)

訓練科名	区分	開始月	期間	総定員	実施定員	応募者	入校者	修了者	就職者 (%)	うち関連就職 (%)	備考
OABビジネス科(東部)		R3.7	3ヶ月	10	< 受託業者なし >						
OABビジネス科(西部)		R3.11	3ヶ月	10	10	8	7	6	2 (33.3%)	1 (50.0%)	
R2就職支援科①		R3.2	3ヶ月	1	< 年間を通じて訓練を実施するための年度またぎの訓練であるが企業等から申込みがなかった >						
R2就職支援科②		R3.3		1	<	〃	>				
R2就職支援科③		R3.3		1	<	〃	>				

就業支援科(電池製造業務訓練科)	R3.8	3ヶ月	3	2	4	1	1	1 (100.0%)	1 (100.0%)	
就業支援科(電池製造業務訓練科②)	R3.11			2	2	1	1	0 (0.0%)		
就業支援科(金属部品製造業務科)	R3.9	2ヶ月	23	1	3	1	0			
就職支援科①	R4.2	3ヶ月	1	< 年間を通じて訓練を実施するための年度またぎの訓練であるが企業等から申込みがなかった >						
就職支援科②	R4.3			1	<	〃	>			
就職支援科③	R4.3	2ヶ月	1	<	〃	>				
特別支援学校と連携した訓練(放課後サービススタッフ科)	R4.1	1ヶ月	10	1	1	1	1	1 (100.0%)	1 (100.0%)	
特別支援学校と連携した訓練(航空機器製造スタッフ科)	R4.2			1	1	1	1	1 (100.0%)	1 (100.0%)	
合計			62	17	19	12	10	5 (50.0%)	4 (80.0%)	

(2) 離職者対象訓練

(単位:人)

区分 訓練科名	開始月	期間	総定員	実施定員	応募者	入校者	修了者	就職者 (%)	うち関連就職 (%)	備考
造園管理科	R3.4	10ヶ月	10	10	6	3	3	2 (66.7%)	2 (100.0%)	
R2介護実習科(東部)④	R3.2	3ヶ月	14	14	5	4	4	4 (100.0%)	4 (100.0%)	
介護実習科(東部)①	R3.7	3ヶ月	14	14	11	6	6	5 (83.3%)	5 (100.0%)	
介護実習科(東部)②	R3.9	3ヶ月	14	14	8	6	5	3 (60.0%)	3 (100.0%)	
介護実習科(東部)③	R3.11	3ヶ月	14	14	8	4	4	0 (0.0%)		
介護実習科(東部)④	R4.2	3ヶ月	14	14	5	5	—			
医療事務科(東部)	R3.8	3ヶ月	14	14	15	13	13	10 (76.9%)	5 (50.0%)	
財務基礎科(東部)	R3.4	3ヶ月	16	16	17	10	10	9 (90.0%)	5 (55.6%)	
財務会計科(東部)	R3.10	5ヶ月	16	16	24	16	12	2 (16.7%)	1 (50.0%)	
ネットビジネス科(東部)	R3.7	4ヶ月	16	16	34	15	11	7 (63.6%)	4 (57.1%)	
Webデザイン科(東部)	R3.9	5ヶ月	16	16	31	16	16	3 (18.8%)	2 (66.7%)	
R2ITビジネス実務科(東部)	R3.1	5ヶ月	16	16	13	10	8	6 (75.0%)	5 (83.3%)	

ITビジネス実務科(東 部)	R4.1	5ヶ月	16	16	20	15	—			
ITビジネス科(東部) ①	R3.7	4ヶ月	16	16	19	16	12	12 (100.0%)	6 (50.0%)	
ITビジネス科(東部) ②	R3.11	4ヶ月	16	16	19	16	16	2 (12.5%)	2 (100.0%)	
IT基礎科(東部)①短 時間コース	R3.4	3ヶ月	14	14	12	9	8	8 (100.0%)	8 (100.0%)	
IT基礎科(東部)②	R3.6	3ヶ月	16	16	30	13	13	9 (69.2%)	6 (66.7%)	
IT基礎科(東部)③	R3.9	3ヶ月	16	16	19	15	15	10 (66.7%)	9 (90.0%)	
IT基礎科(東部)④	R3.12	3ヶ月	16	16	16	12	11	2 (18.2%)	2 (100.0%)	
R2介護福祉士実務者 研修科(中部)	R3.2	6ヶ月	14	< 受託業者なし >						
介護科(中部)①	R3.7	2ヶ月	14	14	8	7	7	7 (100.0%)	7 (100.0%)	
介護科(中部)②	R3.10	2ヶ月	14	14	11	9	9	8 (88.9%)	7 (87.5%)	
医療事務科(中部)	R3.5	3ヶ月	14	14	11	9	8	7 (87.5%)	5 (71.4%)	
財務基礎科(中部)	R3.8	3ヶ月	16	16	5	< 応募者少数のため中止 >				
財務会計科(中部)	R3.10	5ヶ月	16	16	15	13	9	0 (0.0%)		
R2ITビジネス科(中 部)③	R3.2	4ヶ月	16	16	14	11	11	9 (81.8%)	4 (44.4%)	
ITビジネス科(中部) ①	R3.5	4ヶ月	16	16	20	16	15	14 (93.3%)	13 (92.9%)	
ITビジネス科(中部) ②	R3.8	4ヶ月	16	16	16	15	15	7 (46.7%)	6 (85.7%)	
ITビジネス科(中部) ③	R4.2	4ヶ月	16	16	17	16	—			
R2IT基礎科(中部)③	R3.1	3ヶ月	16	16	10	8	8	7 (87.5%)	5 (71.4%)	
IT基礎科(中部)①	R3.4	3ヶ月	16	16	16	13	12	11 (91.7%)	9 (81.8%)	
IT基礎科(中部)②	R3.12	3ヶ月	16	16	11	11	11	0 (0.0%)		
R2アグリチャレンジ科 ③	R3.2	4ヶ月	25	25	15	8	8	6 (75.0%)	6 (100.0%)	
アグリチャレンジ科①	R3.6	4ヶ月	25	25	12	8	8	5 (62.5%)	4 (80.0%)	



アグリチャレンジ科②	R3.10	4ヶ月	25	25	8	8	7	0 (0.0%)		
アグリチャレンジ科③	R4.2	4ヶ月	25	25	11	10	—			
合計			584	570	512	366	295	175 (59.3%)	135 (77.1%)	

(3)在職者対象訓練

(単位:人)

区分 訓練科名	開始月	期間	総定員	実施定員	応募者	入校者	修了者	備考
技能士育成科 造園科	R3.7	14 時間	30					< 企業等からの申込みがなく中止 >
技能士育成科 建築塗装科	R3.8	12 時間		5	13			< 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 >
ワード基礎+3級試験 対策コース	R3.6	40 時間	12	12	7	7	6	土曜日・7日間
フォトショップ基礎科	R3.6	18 時間	12	12	10	10	10	土曜日・3日間
ワード2級試験対策 コース	R3.6	36 時間	10	10	2			< 応募者少数のため中止 >
建設業計理士2級試 験対策コース	R3.7	24 時間	12	12	11	10	9	土曜日・4日間
エクセル基礎+3級試 験対策コース	R3.8	40 時間	12	12	12	12	7	土曜日・7日間
エクセル2級試験対策 コース	R3.8	36 時間	10	10	10	8	7	日曜日・6日間
商業簿記科	R3.9	40 時間	12	12	10	10	8	土曜日・7日間
イラストレーター基礎科	R3.11	18 時間	12	12	15	15	11	日曜日・3日間
パワーポイント基礎科	R3.11	12 時間	12	12	8	8	8	日曜日・2日間
PCネットワーク科	R4.2	18 時間	10	10	8	8	7	日曜日・3日間
ホームページ制作科	R4.3	18 時間	12	12	23	12	9	日曜日・3日間
イラストレーター基礎 科(東部)	R3.7	18 時間	14	14	20	14	9	外部委託訓練 日曜日・3日間
ワード基礎科(東部)	R3.8	18 時間	14	14	11	9	8	外部委託訓練 日曜日・3日間
パワーポイント基礎科 (東部)	R3.9	12 時間	14	14	10	9	9	外部委託訓練 日曜日・2日間
エクセル基礎科(東 部)	R3.10	18 時間	14	14	14	14	14	外部委託訓練 日曜日・3日間
フォトショップ基礎科 (東部)	R3.11	18 時間	14	14	9	8	5	外部委託訓練 日曜日・3日間

オーダーメイド型 レベル測量基礎コース	R3.5	24 時間	79	5	10	10	10	4日間
オーダーメイド型 TS測量基礎コース	R3.6	24 時間		5	13	12	12	4日間
オーダーメイド型 レベル測量基礎コース②	R3.6	24 時間		5	10	7	6	4日間
オーダーメイド型 CSワープロ試験対策 コース	R3.7	12 時間		5	12	12	10	2日間
オーダーメイド型 CS表計算試験対策 コース	R3.8	12 時間		5	6	6	6	2日間
オーダーメイド型 基礎製図(機械)コース	R3.8	12 時間		5	8	8	8	2日間
オーダーメイド型 測定器具基礎習得 コース	R3.8	12 時間		5	7	7	7	2日間
合計			305	236	259	216	186	

○ 意見、要望等

(1)業務に関する意見・要望等  
特になし

(2)監査委員事務局に対する要望等  
特になし